

すべての弟子のミッション

使1章8節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。

Remnant は、答えを受けようと何かをする前に、まず先にすることがあります。何に 24 すべきなのかを見ることが重要です。そして、Remnant はすでに私にきている 25 の時刻表を待てば良いのです。

1 つ目、Remnant は伝道だけをする地教会が建てられるように祈りましょう。Remnant が伝道に 24 していれば神様の力 25 が与えられるようになります。すると、Remnant をつらい目にあわせる友だちや、苦しんでいる友だちが、神様に立ち返る働きが起こります。初代教会に弟子が立てられたとき、祭司たちが大勢、悔い改めたり、サマリアの門が開かれたりしたのと同じことが起こるのです。2 つ目、教会で牧師は 24 を知っている人を立てるように、長老は 70 人に影響を与えるほど答えを受けようになります。すると、ただ・唯一性・再創造、24・25・永遠の弟子が続いて立てられます。3 つ目、一つの国、一つの地域を見ましょう。Remnant が現場で 24 を見て、25 の時刻表を待てば、働きが起こるしかありません。

Remnant はすでに保証された永遠に挑戦することができます。すると、世々にわたって隠されていたことと、今行く現場に永遠の答えが与えられるでしょう。これを契約として握ってお祈りしましょう。

神様、私の生活が 24、25、永遠の答えの中にありますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

レビ人

レビ 21 章 10～12 節 聖所から出て行って神の聖所を冒してはならない。神の注ぎの油による記章を身に付けているからである。わたしは主である。(12)

今も、みことばの成就と祈りの答え、救いの働きは続いています。この三つの流れの中で、Remnant はどこにいるのかを確認しましょう。

1 つ目、三つの流れの始まりはレビの家庭でした。ヨケベデは、三つの流れの中でどこにいるかを正確に見ました。モーセが殺されそうになったとき、確実な契約と祈り、福音を植えて王宮に送りました。その結果、エジプトと荒野で奇跡が起こりました。2 つ目、三つの流れの 24 時があります。祭司の服には 12 部族の名前が付けられています。祭司は 12 部族のために 24 時祈りました。神様が見張り人 24 の契約を与えられたのです。また、夜になっても、ともしびをともし三つの庭の 24 時契約を与えられました。3 つ目、レビ人の力は、三つの流れの 25 時、永遠から出ます。礼拝するとき、神様はみことばを通して死んだ木にも芽が出るようにされました。それゆえ、Remnant は礼拝のとき、みことばの力を絶対に逃さないようにしましょう。日曜にみことばを聞いて祈りで刻印、根、体質にすれば良いのです。

Remnant が本当に 24 時していれば、必ず 25 時が与えられて、永遠の作品を残すようになります。そして、237-5 千種族を生かす証人になるでしょう。

*聖所：旧約時代に祭司が神様にいけにえを献げて礼拝した所です。

神様、いつも三つの流れの中にいる Remnant であることを忘れないようにさせてください。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

21 (水)	かいけん てんまく あらわ しゅ えいこう 会見の天幕に 現れた主の栄光
	民 14 章 1〜10 節 しかし全会衆は、二人を石で打ち殺そうと言いだした。すると、主の栄光が会見の天幕からすべてのイスラエルの子らに 現れた。(10) 聖霊によって福音と祈りを教えてもらうなら、24、25、永遠が見えます。24時を見た人は違ひます。神様が与えられた契約を 24時する人に神様の答えが始まります。どんな答えが与えられるのでしょうか。 1 つ目、出エジプトの栄光25 です。血のいけにえの契約を握ったモーセに、10 の奇跡が起こりました。出エジプトした後、紅海で神様の働きを見せてくださいました。荒野の道を通り過ぎる中で、絶対に滅びない三つの祭りの奥義と契約の箱、火の柱、雲の柱が与えられました。2 つ目、カナン <small>の</small> の栄光25 です。カナンの地には、偶像崇拜する 7 つの部族と 31 人の王がいました。彼らは出エジプトと荒野で行われた神様の働きをうわさで聞いて恐怖に襲われて、震えおのいていました。だれが何と言っても、カナンの地は神様が約束された世界福音化の土地でした。3 つ目、神様を信じる信仰25 の道を進むようになります。99% の人々は神様の計画が確実でも環境と状況によって不信仰を選択します。しかし、神様の契約を信じた 1% の人のゆえに勝利します。 礼拝するとき、目には見えないのですが、主の栄光が現れています。神様は主の栄光で Remnant を守ってくださいます。礼拝を最高に成功するように祈りましょう。

神様、主の栄光が臨む私と私たちの教会になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

22 (木)	こじんふくいんか 個人福音化
	使 1 章 8 節 しかし、聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。」 Remnant が本当に受けるべき答えがあります。それが 300% の奥義です。完全福音になれば、私の中にやぐらができます。すると、7 旅程を進むようになって、行く所ごとに 7 道しるべの絶対やぐらが建てられます。この奥義を持っている証人について見てみましょう。 1 つ目、Remnant 7 人が 300% の証人です。彼らは全部、神様のみことばを契約として受けて、心にとどめました。祈りでその契約を味わった結果、家庭と現場が生かされました。2 つ目、初代教会が 300% の答えを受けました。イエス様は、初代教会の人々に 40 日間やぐらを刻印してくださいました。すると、彼らは死の危機も恐れないようになり、集まってひたすら祈りに専念しました。神様は初代教会の人々を通して現場を生かされました。3 つ目、パウロとそのチームが 300% の奥義を与えられました。パウロとパウロチームは、どんな現場に行っても、ただ聖霊で満たされる中で、聖霊の導き、聖霊の働き、聖霊の実を体験しました。完全に世界のわざわいを止める道になりました。 Remnant が味わう 300% を主人として治めておられるのは神様です。それゆえ、この奥義があれば、一人でも家庭と教会、現場、次世代が生かされるのを見ることができます。世の中を生かされる神様を見るように祈り始めましょう。

神様、ただ聖霊の満たしの中で、すべての現場を生かされる神様を見る Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

1 コリ 16 章 19 節 アジアの諸教会がよろしくといっています。アキラとプリスカ、また彼らの家にある教会が、主にあって心から、あなたがたによろしくといっています。

Remnant は癒やしとサミットの二つのやぐらを作りましょう。パウロは、次世代をサミットとするため会堂に入って、癒やすために病んでいる人のいる現場にりました。それなら、Remnant は何をすれば良いのでしょうか。

1 回目、祈れない Remnant の霊的状態を癒やしましょう。そのために傷が土台になるようにすれば良いのです。神様が Remnant に準備されたタラントを発見する集中をしましょう。また、神様のみことばを黙想するように教えるのです。2 回目、救われたばかりの友だちが癒やされるのを手伝いましょう。その友だちは、一つの地域を生かす重要な鍵になります。この友だちにどんな証人がフォーラムするのが、とても重要です。ただイエス・キリスト、ただ福音の証人を通して、重要な契約が伝達されます。3 回目、病んでいる人が癒やされるように手伝いましょう。その人々には 24 時のシステムが必要です。24 時、福音に集中する中で癒やされて、集中の中で受けた証拠を持って、再び現場に戻るように助けてあげるのです。

Remnant は、住んでいる地域でできる癒やしとサミットの伝道は、何かあるのかを祈ってみましょう。Remnant のまわりの人と現場を置いて神様が私にくださった癒やしとサミットの伝道を見つけましょう。

神様、地域を福音化する Remnant になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

創 37 章 1~11 節 ヨセフが父や兄たちに話すと、父は彼を叱つて言った。「いったい何なのだ、おまえの見た夢は。私や、おまえの母さん、兄さんたちが、おまえのところに進み出て、地に伏しておまえを拝むというのか。」兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心にとどめていた。(10~11)

Remnant はイエス様がくださったことを持ちましょう。三位一体の神様が私のやぐらになって、私の旅程と世界福音化を導いてくださることを知って味わうのです。この事実を持って Remnant がすることがあります。

1 回目、三つの*庭を作りましょう。全世界の 237 개국と 5 千種族からエリートなを招く準備をしましょう。これが三つの庭の始まりです。福音と専門性を持っている証人を立てて、Remnant を育てる子どもたちの庭が必要です。病んでいる者を訪ねて行って、福音と祈りで癒やされるときまで助ける癒やしの庭が必要です。2 回目、金土日時代を開きましょう。金曜日には読書とみことばフォーラムをします。土曜日には神様に集中する祈りの奥義の中で神様がくださったタラントを見つけます。日曜日には、生きている神様のみことば、祈り、伝道の流れを確認します。3 回目、黙想時代を開きましょう。Remnant はネフィリムに捕えられて瞑想運動する人を生かします。そのためには、神様のみことばを持って霊と脳、からだを生かす黙想祈りをするのです。

Remnant は必ず朝には私を生かす祈り、昼には人を生かす祈り、夜には答えをえる祈りをしましょう。
*庭- 広場または、庭園という意味があるこの単語は、神殿や宮殿などとともに使われました。

神様、三位一体の神様のやぐら、旅程、道しるべを持って三つの庭、金土日時代、黙想時代を開きますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン